

無^ム玷^{テン}ナル少^{セウ}女^{ヂョ}神^{カミ}ノ聘^{ヨメ}女^メマリヤ^ヤ我^{ワレ}等^ラ爾^{ナンヂ}ニ依^ヨリテ神^{カミ}ニ合^{アッ}セラレシ者^{モノ}ハ
 爾^{ナンヂ}ノ産^{サン}ヲ崇^{アガ}メ讃^ホメテ爾^{ナンヂ}ニ呼^ヨブ古^{イニシヘ}ノ詛^{ノロヒ}ニ殺^{コロ}サレシ衆^{シユウ}ヲ爾^{ナンヂ}ノ種^{タネ}ナキ胎^{ハラゴ}孕^{モリ}
 ナ^{モツ}以^ヨテ喚^{オコ}ビ起^{モノ}ス者^ヨ慶^{ヨロコ}ベ。
 至^シ榮^{エイ}ナル奇^キ蹟^{セキ}驚^{オドロ}クベキ奧^{アウ}密^{ミツ}タル性^{セイ}ニ超^コユル胎^{ハラゴ}孕^{モリ}言^イヒ難^{ガタ}キ産^{サン}ヲ天^{テン}使^シノ
 軍^{グン}ト人^{ヒト}ノ大^{ダイ}數^{スウ}トハ息^ヤメザル歌^{ウタ}ヲ以^{モツ}テ崇^{アガ}メ讃^ホム。

第三調ノ「イルモス」

第一歌頌

昔^{ムカシ}神^{シン}妙^{メウ}ノ瞬^{マタハキ}ニテ水^{ミヅ}ヲ一^{ヒト}區^ツニ匯^{アツ}メ又^{マタ}イズライリ人^{ジン}ノ爲^{タメ}ニ海^{ウミ}ヲ分^{ワカ}チシ者^{モノ}
 ハ是^コレ崇^{アガ}メ讃^ホメラルル吾^ワガ神^{カミ}ナリ我^{ワレ}等^ラ獨^{ヒトリ}彼^{カレ}ニ歌^{ウタ}ハン、彼^{カレ}光^{クワウ}榮^{エイ}ヲ顯^{アラハ}シタ
 レバナリ。

迎接祭ニ

昔^{ムカシ}日^ヒハ深^{フカ}處^ミヨリ出^イデタル乾^{カワ}ケル地^チノ上^{ウヘ}ニ升^{ノボ}レリ、蓋^{ケダシ}水^{ミヅ}ハ徒^カ步^チニテ海^{ウミ}ヲ

渡ル民ノ爲ニ左右ニ壁ノ如ク堅ク立テリ、彼等神ニ悦バルル歌ヲ捧ゲ
テ曰ヘリ、主ニ謳ハシ、彼嚴ニ光榮ヲ顯シタレバナリ。
モイセイヲ以テ杖ニテ紅ノ海ヲ陸ト爲シシ神ハ、今日翁ノ手ニ抱カレ、
母ナクシテ父ヨリ生レシ者ハ、未ノ日ニ於テ甘ジテ母ニ攜ヘラレ給フ。

八調經ノ

主ヨ、爾ハ海ヲ分チテ、ヲラオンノ兵車ヲ深處ニ掩ヒ、歌ヲ以テ爾ヲ讚メ
揚グルイズライリ民ヲ救ヒ給ヘリ。

奇妙至榮ニ奇迹ヲ行フ神ヨ、爾ハ淵ヲ地ト爲シ、兵車ヲ沈メ、爾ヲ我が王
及ビ神トシテ歌フ、人人ヲ救ヒ給ヘリ。

イズライリヲ奴隸ヨリ救ヒテ、ヲラオンヲ海ニ溺ラシシ救世主ハリス
トスニ歌ハシ、彼世ニ光榮ヲ顯シタレバナリ。

紅ノ海ニ至妙ナル奇蹟ヲ行ヒシ主ニ歌ハシ、蓋彼ハ海ヲ以テ敵ヲ掩ヒ、
イズライリヲ救ヒ給ヘリ、我等獨彼ニ歌ハシ、彼光榮ヲ顯シタレバナリ。

昔イズライリハ杖ニテ截リ分チタル海ヲ野ヲ行クガ如ク過リテ明ニ
十字架ノ道ヲ預象セリ、故ニ我等ハ奇異ナル吾ガ神ヲ讚美シテ歌ハシ、

地^チヲ固^{カタ}キ基^{モト}ニ建^タテ、力^{チカラ}ヲ以^{モツ}テ天^{テン}ヲ堅^{カタ}メシ主^{シュ}ヨ、我等^{ワレラ}衆^{シユウ}忠^{チュウ}信^{シン}ニ爾^{ナンヂ}ヲ讚^ホメ揚^アグル者^{モノ}ヲ堅^{カタ}メ給^{タマ}ヘ。

第四歌頌

主^{シュ}ヨ、爾^{ナンヂ}ハ強^{ツヨ}キ愛^{アイ}ヲ我等^{ワレラ}ニ顯^{アラハ}セリ、我等^{ワレラ}ノ爲^{タメ}ニ爾^{ナンヂ}ノ獨^{ドク}生子^シヲ死^シニ付^{ツキ}シタレバナリ、故^{ユエ}ニ我等^{ワレラ}感謝^{カンシャ}シテ爾^{ナンヂ}ニ呼^ヨブ主^{シュ}ヨ、光榮^{クワウエイ}ハ爾^{ナンヂ}ノ力^{チカラ}ニ歸^キス。

迎接祭ニ

ハリストスヨ、爾^{ナンヂ}ノ仁^{ジニ}慈^ジハ天^{テン}ヲ蔽^{オホ}ヘリ、蓋^{タゲ}爾^{ナンヂ}ハ聖^{セイ}所^{ショ}ノ匱^{ヒツ}タル爾^{ナンヂ}ノ無^ム玷^{テン}ナル母^ハヨリ出^イデテ、手^テニ抱^{イダ}カルル嬰^{エイ}兒^ジトシテ爾^{ナンヂ}ノ光榮^{クワウエイ}ノ殿^{デン}ニ現^{アワ}レ給^{タマ}ヘリ、萬^{マン}有^{イウ}ハ爾^{ナンヂ}ノ讚^{サン}美^ビニ充^ミテラレタリ。

童^{ドウ}貞^{テイ}女^ゴノ腹^{ハラ}ハ樹^コ蔭^{カゲ}繁^{シゲ}キ山^{ヤマ}ト顯^{アラハ}レタリ主^{シュ}ノ母^ハハ壺^{ツボ}及^{オヨ}ビ筵^{エン}ナリ主^{シュ}ハ明^{アカ}ニ彼^{カレ}ヨリ出^イデテ、シメオンニ抱^{イダ}カレタリ主^{シュ}ヨ、光榮^{クワウエイ}ハ爾^{ナンヂ}ノ力^{チカラ}ニ歸^キス。

八調經ノ

主^{シュ}ヨ、豈^{アニ}爾^{ナンヂ}ハ河^{カハ}ニ向^{ムカ}ヒテ怒^{イカ}ルカ、河^{カハ}ニ向^{ムカ}ヒテ爾^{ナンヂ}ノ憤^{イキダホリ}ヲ洩^モラスカ、或^{アルヒ}ハ海^{ウミ}ニ向^{ムカ}ヒテ爾^{ナンヂ}ノ怒^{イカ}ヲ發^{ハツ}スルカ。人^{ヒト}ヲ愛^{アイ}スル主^{シュ}ヨ、爾^{ナンヂ}ノ誕生^{ウマレ}ノ奧^{オク}義^ギハ奇^キ異^イニシテ言^イヒ難^{タガ}シ、我^ワ爾^{ナンヂ}ノ風^{フウ}聲^{セイ}ヲ

聞^キキテ懼^{オウ}レ、且^{カウ}樂^{タノ}シミテ爾^{ナンヂ}ニ呼^ヨブ、光^{クワウ}榮^{エイ}ハ爾^{ナンヂ}ノ力^{チカラ}ニ歸^キス。
潔^{イサギ}キ者^{モノ}ヨ、アウワクムハ樹^コ蔭^{カガシメ}繁^{シゲ}キ山^{ヤマ}トシテ爾^{ナンヂ}ノ至^シ淨^{ジヤウ}ナル胎^{タイ}ヲ預^ヨ見^ミシテ
籲^ヨベリ、神^{カミ}ハ南^{ミナミ}ヨリ、聖^{セイ}ナル者^{モノ}ハ樹^コ蔭^{カガシメ}繁^{シゲ}キ山^{ヤマ}ヨリ來^{キタ}ラン。
アウワクムヨ、何^{ナニ}爲^スレゾ驚^{オドロ}キタル、誰^{タレ}ニ向^{ムカ}ヒテ神^{カミ}ハ南^{ミナミ}ヨリ來^{キタ}ラント呼^ヨブ
カ言^{コト}ハ肉^{ニク}體^{タイ}ト成^ナリテ、我^{ワレ}等^ラノ中^{ウチ}ニ居^チリタリ、我^{ワレ}等^ラ之^{コレ}ヲ見^ミテ、我^{ワレ}ガ奇^キ異^イナル
神^{カミ}ヲ讚^{サン}美^ビセリ、彼^{カレ}光^{クワウ}榮^{エイ}ヲ顯^{アラハ}シタレバナリ。

第五歌頌

爾^{ナンヂ}萬^{マン}物^{ブツ}ヲ造^{ツク}リシ主^{シュ}、悟^{サト}リ難^{ガタ}キ平^{ヘイ}安^{アン}ニ、朝^{アサ}ノ禱^{イノリ}ヲ奉^{タテマツ}ル、爾^{ナンヂ}ノ誠^{イマシメ}ハ光^{ヒカリ}ナルニ因^ヨ
リテ、我^{ワレ}ニ之^{コレ}ヲ教^{ナシ}ヘ給^{タマ}ヘ。

迎接祭ニ

イサイヤハ預^ヨ象^{シヤウ}ニ於^オテ崇^{タカ}キ寶^{ハウ}座^ザニ坐^ザシテ光^{クワウ}榮^{エイ}ノ諸^{シヨ}天^{テン}使^シニ繞^{メグ}ラルル神^{カミ}
ヲ見^ミシ時^{トキ}ニ籲^ヨベリ、噫^ア我^{ワレ}禍^{ワザハヒ}ナル哉^{カナ}、我^{ワレ}肉^{ニク}體^{タイ}ヲ取^トル神^{カミ}暮^グレザル光^{ヒカリ}ト平^{ヘイ}安^{アン}ト
ヲ司^{ツカサド}ル者^{モノ}ヲ預^ヨ見^ミセリ。
恩^{オン}主^{シュ}ヨ、幽^ウ暗^{ヤミ}ニ歌^{ウタ}フ我^{ワレ}ヲ起^{オコ}シテ、爾^{ナンヂ}ノ顔^{カネバセ}ノ光^{ヒカリ}ニテ我^{ワレ}ガ靈^{タマシヒ}ノ暗^{ヤミ}ヲ照^{テラ}シ、人^{ヒト}ヲ
愛^{アイ}スル主^{シュ}ヨ、昔^{ムカシ}翁^{オキナ}ニ於^オケル如^{ゴト}ク、我^{ワレ}ニ爾^{ナンヂ}ノ平^{ヘイ}安^{アン}ヲ與^{アタ}ヘ給^{タマ}ヘ。

八調經ノ

ハリストス神ヨ爾ノ暮レザル光ニテ我ガ謙卑ノ靈ヲ照シテ爾ヲ畏ル
 ル畏ニ導キ給ヘ爾ノ誠ハ光ナレバナリ。
 人ヲ愛スル主ヨ爾ハ見エザル者ニシテ地ニ現レ、悟リ難キ者ニシテ甘
 シテ人ト偕ニ居リタリ、我等朝ノ禱ヲ奉リテ爾ヲ讚メ歌フ。
 神ノ獨生ノ子及ビ言ヨ、我等朝ノ禱ヲ奉リテ爾ヲ讚メ歌フ、爾ノ平安ヲ
 我等ニ與ヘ、我等爾ヲ歌ヒテ中心ニ拜ム者ヲ憐ミ給ヘ。
 神ノ子ヨ爾ノ平安ヲ我等ニ與ヘ給ヘ、我等ハ爾至高キニ父及ビ聖神ト
 偕ニ讚榮セラルル者ノ外ニ他ノ神ヲ知ラザレバナリ。
 我爾黎明ノ前ニ父ヨリ生レテ、世界ニ朝ヲ輝カシ主ニ朝ノ禱ヲ奉ル、
 神救世主ヨ罪ニ由リテ昧マサレシ我ヲ速ニ照シ給ヘ。
 ハリストスヨ、爾ノ光ニテ我ガ靈ノ暗ヲ拂ヒ、獨仁慈ナル主ヨ、我ヲ納レ
 給ヘ、我夜ヨリ爾ニ籲ズ、我ガ思念ヲ照シ給ヘ。
 ハリストスヨ、我ガ神ハ夜ヨリ寤メテ、默サザル歌ヲ爾ニ奉ル、蓋爾ハ眞
 ノ入ラザル光凡ソ世ニ來ル人ヲ照ス者ナリ。

ハリス トス 神ヨ 我等 爾ニ 朝ノ 禱ヲ 奉ル、蓋 爾ハ 童貞 女ヨリ 我等ニ 輝キ
シ 眞ノ 朝ニ シテ 神ヲ 識ル 知識ヲ 以テ 無知ノ 暗ニ 居ル 者ヲ 照シ シ者ナ
リ。

光ヲ 以テ 太初ノ 暗ヲ 啓キ シハリス トスヨ 爾ノ 誠ノ 光ヲ 以テ 我ガ 心ノ
黑暗ヲ 斥ケ 給ヘ、我ガ 歡ビテ 爾暮レザル 光ニ 朝ノ 禱ヲ 奉レン 爲ナリ。

第六歌頌

今ヲ 限ノ 罪ノ 淵ハ 我ヲ 圍ミ、我ガ 靈ハ 亡ビントス、祈ル、主宰 教導者ヨ 爾
ノ 高キ 手ヲ 伸ベテ、我ヲ ベトルノ 如ク 救ヒ 給ヘ。

迎接祭ニ

翁ハ 神ヨリ 諸民ニ 來リシ 救ヲ 親シク 見テ 爾ニ 籲ベリ、ハリス トスヨ 爾
ハ 我ノ 神ナリ。

救世主ヨ、諸罪ノ 深處ト 失望ノ 猛風トハ 我ヲ 攻ム、故ニ 我熱心ニ 爾ニ 籲
ブ、我ノ 爲ニ 赤子ト 爲リ、今日 殿ニ 攜ヘラレテ、シメオンニ 抱カレタル 主
ヨ、イオナナ 鯨ヨリ 救ヒシ 如ク、我ガ 生命ヲ 淪滅ヨリ 引キ上ゲ 給ヘ。

八調經ノ

人^{ヒト}ヲ愛スル主^{シュ}ヨ凶惡ナル諸敵ニ攻メラレテ將ニ亡ビントスル我等ヲ
 棄ツル勿レ救世主^{キョウセイシュ}ヨ預言者ヲ猛獸ヨリ拯ヒシ如ク我等ヲ拯ヒ給ヘ。
 諸慾ノ深處ハ我ヲ沈メ逆風ノ狂暴ハ起リテ我ヲ攻ム救世主^{キョウセイシュ}ヨ急ギテ
 我ヲ救ヒ預言者ヲ猛獸ヨリ救ヒシ如ク我ヲ淪滅ヨリ脱レシメ給ヘ。
 主我ガ神ヨ我ヲ淪滅ヨリ引キ上ダ給ヘトイオナハ呼ベリ我モ祈リテ
 爾ニ呼ブ救世主^{キョウセイシュ}ヨ我ガ多クノ惡ノ深處ヨリ我ヲ援ケテ爾ノ光ニ導キ
 給ヘ。

イオナハ地獄ノ住所ニ居ル形像ト爲リテ呼ベリ人ヲ愛スル主^{シュ}ヨ我ガ
 生命ヲ淪滅ヨリ引キ上ダ給ヘ。

我休メザル歎息ヲ以テ慈憐深キ神ニ呼ビシニ彼ハ地獄ノ底ニアル我

ニ聽キテ我ガ生命ヲ淪滅ヨリ引キ上ダ給ヘリ。

我不法ノ海ノ深處ニ投ダラレテイオナノ如ク爾ニ呼ブ主^{シュ}ヨ我ヲ淪滅

ヨリ引キ上ダテ我ガ祈禱ヲ爾ニ捧ダシメ給ヘ。

第七歌頌

昔散處ナル三人ノ少者ヲハルデヤノ焰ニ涼シクセシ如ク我等ヲモ神

性ノ明ルキ火ニテ輝カシ給ヘ、吾ガ先祖ノ神ヨ爾ハ崇メ讃メラルト呼
ベバナリ。

迎接祭ニ

爾火ニ在リテ神ヲ傳ヘシ少者ニ露ヲ注ギ、又不朽ノ童貞女ニ入リシ神
言ヲ我等讚美シテ敬ミテ歌フ、我ガ先祖ノ神ハ崇メ讃メラル。
露ヲ出ス燃ユル爐ハ、ワヲロンノ外ニアラザリキ、夫ナキ母童貞女ハ他
ニ現レザリキ、彼ハ少者ヲ焚カルルナク護レリ、此ハ其手ニ我等ガ歌ヒ
テ、我ガ先祖ノ神ヨ爾ハ崇メ讃メラルト、讃頌スル者ヲ抱キ給ヘリ。

八調經ノ

三人ノ少者ハ爐ニ於テ聖三者ヲ像リテ、火ノ恐嚇ヲ履ミ、歌ヒテ呼ベリ、
我ガ先祖ノ神ヨ爾ハ崇メ讃メラル。
驕レル苛虐者ハ少者ノ玩具ト爲レリ、蓋彼等ハ七倍燃サレタル燭ヲ塵
ノ如ク履ミテ歌ヘリ、主我ガ先祖ノ神ヨ爾ハ崇メ讃メラル。
燭ノ燭ニ露ヲ注ギ、少者ヲ焚カルルナク救ヒシ主、吾ガ先祖ノ神ヨ爾ハ
世世ニ崇メ讃メラル。

昔三人ノ少者ハペルシヤ人ノ尊メル金ノ像ニ伏拜セズシテ爐ノ中ニ
 歌ヘリ先祖ノ神ヨ爾ハ崇メ讃メラル。

黄金ガ坩堝ニ於ケル如ク少者ハ爐ノ中ニ鍊ラレテ光レル者ト現レ、鎔
 カサレズシテ護ラレ、焚カレズシテ斷エズ歌ヘリ、我ガ先祖ノ神ヨ爾ハ
 崇メ讃メラル。

少者ハ爐ニ在リテ焰ヲ滅シ、信ニ由リテ天ノ露ヲ受ケテ歌ヘリ、我ガ先

祖ノ神ヨ爾ハ崇メ讃メラル。

爐ノ焰ヲ涼シクシ、又爾ヲ生ミシ生神女ヲ童貞女トシテ護リシ主、我ガ

先祖ノ神ヨ爾ハ崇メ讃メラル。

第八歌頌

敬虔ノ範タル少者ハ堪ヘ難キ火ニ入レラレシニ、焰ニ悩マサレズシテ、
 神聖ナル歌ヲ歌ヘリ、主ノ悉クノ造物ハ主ヲ崇メテ、萬世ニ讃メ揚ゲヨ。
 昔爐ガ少者ヲ受ケテ焚カザリシ如ク、童貞女モ造成主ヲ孕ミテ、其胎ヲ
 焚カザリキ、嗚呼奇蹟ヤ、變易セザル者ハ肉體ニ見ラレ、殿ニ攜ヘラル、故
 ニ我等信ヲ以テ歌ヒテ云フ、造物ハ主ヲ崇メ讃メヨ。

八調經ノ

神タル力ヲ以テ焰ノ中ニエウレイノ少者ニ降リテ現レシ主ヲ司祭等

ヨ崇メテ萬世ニ讃メ揚ゲヨ。

敬神ノ少者ハ無形ノ火ニテ物質ノ火ノ焰ヲ滅シテ歌ヘリ主ノ悉クノ

造物ハ主ヲ崇メ讃メヨ。

至高キニ天使等ヨリ默サズシテ讃榮セララル神ヲ諸天ノ天ト地ト山ト

岡ト深處及ビ悉クノ人類ハ歌ヲ以テ造成主及ビ贖罪主トシテ崇メ讃

メテ萬世ニ讃メ揚ゲヨ。

ワヲロンノ爐ガ少者ヲ焚カザリシ如ク神性ノ火ハ童貞女ヲ殘ハザリ

キ故ニ我等信者ハ少者ト偕ニ呼バン主ノ造物ハ主ヲ崇メ讃メヨ。

少者ハワヲロンニ於テ活ケル神ニ奉事センコトニ熱中シテ樂器ヲ顧

ミズ焰ノ中ニ立チテ神ニ適フ歌ヲ謳ヒテ云ヘリ主ノ悉クノ造物ハ主

ヲ崇メ讃メヨ。

聖ナル諸天使ニ常ニ叩拜讃榮セララル主ヲ司祭ヨ歌ヘ人人ヨ萬世ニ

讃メ揚ゲヨ。

ヘルヲムノ寶座ニ昇ハルル主ヲ司祭ヨ歌へ、人人ヨ萬世ニ讃メ揚ゲヨ。
 無原ナル父ヨリ世世ノ前ニ生レシ神末ノ日ニ生神女ニ藉リテ肉體ヲ
 衣タル主ヲ完キ人及ビ眞ノ神トシテ崇メ歌ヒ萬世ニ讃メ揚ゲヨ。
 恩主ナル神全世界ノ造成主衆人ノ贖罪主ヲ司祭ヨ歌へ、人人ヨ萬世ニ
 讃メ揚ゲヨ。
 天使ノ像ニ現レテ燃ユル爐ノ中ニ少者ヲ涼シクセシ主ヲ主ノ造物ハ
 崇メ讃メヨ。

第九歌頌

神ニ適フ新ナル奇蹟ヤ主ハ顯ニ童貞女ノ閉セル戸ヲ通り入ルトキハ
 無形ノ神ニシテ出ヅルトキハ人體ヲ衣タル者トナリ戸ハ元ノ儘閉セ
 リ我等彼ヲ神ノ母トシテ言ヒ難ク崇メ讃ム。

迎接祭ニ

我等信者ハ影及ビ文ナル律法ニ於テ預象ヲ見ン凡ソ始メテ生ルル男
 子ハ神ニ獻ゲラレタリ故ニ我等ハ無原ノ父ヨリ始メテ生レシ言夫ナ
 キ母ヨリ始メテ生レシ子ヲ崇メ讃ム。

至^シ淨^{ジヤウ}ナル生^{シヤウ}神^シ女^{ヂョ}聘^ヨ女^メナラヌ母^ハヨ天使^{テンシ}ノ軍^{グン}ハ宜^{ヨロ}シキニ合^カヒテ爾^{ナシ}ヲ歌^{ウタ}ヒ、
翁^{オキナ}シメオンモ爾^{ナシ}ノ産^{サン}ヲ見^ミテ呼^ヨベリ主宰^{シユザイ}ヨ、今^{イマ}爾^{ナシ}ノ言^{コトバ}ニ循^{シユカ}ヒテ爾^{ナシ}ノ僕^{ボク}ヲ
釋^{ユル}ス爾^{ナシ}ハリストス及^{オヨ}ビ爾^{ナシ}ヲ生^{ウツ}ミシ母^ハヲ讚^ホメ揚^アグル者^{モロ}ヲ救^スハントスレ
バナリ。
童^{ドウ}貞^{テイ}女^{ヂョ}母^ハマリヤヨ、所^ハシリヤノ焰^{ホウ}ハ爾^{ナシ}ヲ預^ヨ象^{シヤウ}セリ蓋^{カシ}神^シ性^{セイ}ノ火^ヒハ爾^{ナシ}ノ潔^{イサギヨ}
キ腹^{ハラ}ニ入^イリテ爾^{ナシ}ノ至^シ淨^{ジヤウ}ナル胎^{タイ}ヲ焚^ヤカルナク護^モレリ故^{ユエ}ニ爾^{ナシ}ニ抱^ダカレ
テ聖^{セイ}殿^{テン}ニ攜^{タツ}ヘラレシハリストスモ爾^{ナシ}ノ産^{サン}ヲ讚^ホメ揚^アグル我^ワ等^ラヲ新^{アラタ}ニシ
給^{タマ}ヘリ。

八調經ノ

モイセイハシナイ山^{ザン}ニ於^オテ棘^{イバ}ノ中^{ウチ}ニ爾^{ナシ}ヲ焚^ヤカレズシテ神^シ性^{セイ}ノ火^ヒヲ胎^{タイ}
内^{ナイ}ニ孕^{ハラ}ミシ者^{モノ}トシテ觀^ミダニイルハ爾^{ナシ}ヲ截^キラレザル山^{ヤマ}トシテ觀^ミイサイ
ヤハ芽^メヲ萌^{キザ}シシ杖^{ツエ}ダワドノ根^ネヨリ出^イデシ者^{モノ}ナリト呼^ヨベリ。
潔^{イサギヨ}キ者^{モノ}ヨ我等^{ワレラ}ハ爾^{ナシ}ノ至^シ淨^{ジヤウ}ナル産^{サン}ニ欣^{ヨロコ}バシク感^{カン}ゼラレ爾^{ナシ}ノ慕^{シタ}ハシキ美^ビ
德^{トク}ヲ奇^キトシテ天使^{テンシ}ノ歌^{ウタ}ヲ以^{モツ}テ宜^{ヨロ}シキニ合^カヒテ爾^{ナシ}ヲ神^{カミ}ノ母^ハトシテ崇^{アガ}メ
讚^ホム。

棘ト火トヲ以テシナイ山ニ立法者モイセイノ爲ニ預象セラレ、神ノ火
ヲ焚カルルナク腹ニ宿シシ者最光明ナル滅サレヌ燈タル實ノ生神女
ヲ尊ミテ歌ヲ以テ崇メ讃ム。

我等ハ爾焚カレヌ棘及ビ聖ナル童貞女光ノ母及ビ生神女我等衆ノ倚
頼ナル者ヲ崇メ讃ム。

祝讃セラルル哉主、イズライリノ神我等ノ爲ニ救ノ角ヲ其僕ダラドノ
家ニ興シシ者ヤ、其矜恤ニ因リテ、東旭ハ上ヨリ我等ニ臨ミ、我等ノ足ヲ
平安ノ道ニ向ハシメタリ。

預言者ダニイルノ觀シ手ニテ截ラレザル石ヲ出シシ山タル生神女マ
リヤチ歌ヲ以テ崇メ讃ム。

聖人ノ記憶ニ於テ爾婚姻ヲ知ラザル生神女ヲ、我等ノ靈ノ救ヲ生ミシ
者トシテ崇メ讃ム。

我等ハ爾不死ノ泉諸聖者ヲ以テ人類ニ醫治ヲ賜フ者ヲ常ニ崇メ讃ム、
爾我等ノ靈ヲ救ヒ給ヘバナリ。

恩寵ヲ蒙レル者慶ベヨ、主ハ爾ト偕ニス、爾ハ女ノ中ニ祝福セラレタリ、

我等^{ワレラ}爾^{ナニチ}ヲ崇^{アガ}メ讃^ホム。
光^{ヒカリ}ノ母^{ハハ}產^{サン}ノ後^{ノチ}ニモ童^{ドウ}貞^{テイ}女^{ヂョ}我^ワガ靈^{タマシヒ}ノ救^{スクヒ}ノ避^{カク}所^{レガ}タル者^{モノ}ヲ我等^{ワレラ}信^{シン}者^{ジャ}ハ心^{ココロ}ヲ
一^{イツ}ニシテ歌^{ウタ}ヲ以^{モツ}テ崇^{アガ}メ讃^ホム。

第四調ノ「イルモス」

第一歌頌

古^{イニシヘ}ノイズライ^イリハ足^{アシ}ヲ濡^ヌラサズシテ海^{ウミ}ノ紅^{クレナキ}ノ淵^{フチ}ヲ渡^{ワタ}リ野^ノニ於^{オイ}テモイ
セイノ十字^{ジュウジ}形^{カタ}ノ手^テニテアマリクノ力^{チカラ}ニ勝^カテリ。

福音祭ニ

我^ワガ口^{クチ}ヲ開^{ヒラ}キテ聖^{セイ}神^{シン}ニ滿^ミテラレ言^{コトバ}ヲ女^{ニヨ}王^{ワウ}母^{ハハ}ニ奉^{タテマツ}リ樂^{タノ}シミ祝^{イハ}ヒ喜^{ヨロコ}ビテ
其^{ソノ}奇^キ迹^{セキ}ヲ歌^{ウタ}ハシ。

末^ネ辭^ムノ奇^キ迹^{セキ}ノ二^ニ字^ジハ就^{ネム}寢^リ祭^ニハ就^{ネム}寢^リ進^{シン}殿^{デン}祭^ニハ進^{シン}殿^{デン}ト改^カムベシ。

聖^{セイ}枝^シ主^{シュ}日^{ニチ}ニ